

益田翔陽高等学校同窓会



会報

平成29年6月8日発行

No. 9

発 行

—— 事 務 局 ——

陵会館内
田市あけぼの東町13-1
TEL 0856-23-1619
FAX 0856-25-7044
HP <http://shovo.info/>

平成29年度 第9回 益田翔陽高同窓会定例総会

「会員相互の親睦を増し 母校の発展を図る」

會長三輪正樹



しかしながら 現在大きな窓会問題にもなつてゐる少子高齢化が進めば窓会の存続も危惧される事態になりかねません。若い人の参加を促すべく気楽に、何年たつてもわだかまりなく参加出来る同窓会にしたいと思います。

特に本部同窓会は、県工と産高と言う専門高校同士の統合により誕生した高

の創立一〇〇周年を迎えると言う事で、
ある「島根県立益田農林高等専門学校」
の創立一〇〇周年を迎えると言ふ事で、
一世紀に及ぶ先人達との「縁」を
考えるときに「感謝」の言葉しか見つ
かりません。さらに平成三十年には、
益田翔陽高校同窓会も十周年を迎えて
す。全てが「産高」「県工」「翔陽」の
「えにし」に繋がった同窓です。今後

日には同窓会入会式を開催し、二十六名が新たに同窓会に加わりました。これで総数二五、六八四名になり県下でもトップクラスの規模を有する同窓会となりました。活動内容も近年盛んとなり本部同窓会はもとより、関東支部、関西支部も組織の充実を計り活動も活発化しているところでございます。

桜吹雪から、新緑の色が日に日に濃くなる今日この頃ですが、会員の皆様には日々ご健勝の事とお慶び申し上げます。平素は益田翔陽高校同窓会の運営に当たりご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

平成二十八年度は、益田翔陽高校の創立十周年と言う記念すべき年でありました。十月には、グラントワにて創立十周年の記念式典を開催し、多くの関係者の皆様と共に歓びを分かち合いました。それもひとえに多くの諸先輩を始め先生方やPTAのお力添えがあつた賜物と感じています。

そして今年も三月二日の卒業式の前

『縁 えにし』

材を多数輩出しており、益田市が発展の歴史そのものだと自負しているところであります。こうした伝統を絶えざるよう、今後も三つの柱を貫く

張つて行きたいと思います。
最後に会員皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念して、総会当日皆様にお会いできることを期待して会報ご寄

事務主幹	実助	講師	教諭	教諭	実助	講師	講師	講師	校長	職名	教科	(2) 転入者・新任者	事務企画員	実助	教諭	教諭	教諭	実助	講師	教諭	校長	職名	(1) 転出者・退職者	
														合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	氏名
山根美行	川上甲児	下山圭司	立花繁伸	石川恭子	田坂嘉章	田原伸治	横山孝三	金田博	大溢貴巳	吉岡正弘	氏名	前田	駅洋央	伊藤結馬	角明子	是光雪姫	中島進	山岡愛	猪股	三浦大治	山岡大治	中島達也	猪股愛	氏名
益田県土	松江農	邇摩	出雲農	浜田(定)	一	出雲農	漁摩	赤來中	江津工	出雲農	前任校	校長	あさひ診療所	益田養護	宍道	出雲農	浜田	出雲農	江津工	浜田	出雲農	江津工	浜田	職名

<p>翔陽祭</p> <p>11月6日（日）、7日（月）の2日</p>	<p>創立十周年記念式典</p> <p>10月14日、グランツワにて創立十周年の記念式典が多くの方々のご出席のもと厳嵩かつ盛大に挙行されました。</p>	<p>体育祭</p> <p>10月6日（金）体育祭が行われました。今年は島根県に台風が接近したため当初の予定から延期され、天候が心配されましたが、当日はすっきりとした秋晴れとなりました。「SHOW 10～10年間の歴史と共に～」をスローガンに白熱した戦いを繰り広げました。学年の垣根を越えて分団ごとの結束を高め、各競技に精一杯取り組み、盛り上がった体育祭になりました。</p>
--	---	---

2日目には主にステージ発表が行われました。農業クラブの意見発表で中 国大会に出場した生徒の発表をかわき りに保健委員会の環境美化のまとめや 図書委員会によるブックトーク劇。初 の試みとなる書道同好会による書道パ フォーマンス。生徒会企画のステージ 発表、や吹奏楽部の演奏など、大変盛 り上がり、あつという間に時間が過ぎ てしまいました。

「凡事徹底 日々改善」



益田翔陽高等学校
校長 吉岡正弘

私は渡辺前校長に代わり伝統と輝かしい実績を誇る本校に校長として赴任して参りました吉岡正弘でございます。この地に三度目の勤務となりますが、初任教頭校長として立場や心持ちが異なる勤務になります。「情熱は人を動かし信頼は人を育てる」をモットーに学校経営を行いたいと考えております。さて、全国の益田農林高校、益田工業高校、益田産業高校、益田翔陽高校の卒業生の皆様におかれまして上昇御清祥御活躍のことをお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動に対しまして御理解と御協力並びに御支援を賜り、心より御礼申し上げます。

平成十八年度に開校した本校は昨年度十周年を迎えて、「基礎作りの十年」から「発展の十年」という新たなスタートとなりました。昨年度は、グラントワにて十周年記念式典の開催、学校管理バスの購入、記念誌発行等、同窓会、翔陽会、PTAの皆様から物心両面にわたり御支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げま

す。平成二十九年度に開校した本校は昨年度十周年を迎えて、「基礎作りの十年」から「発展の十年」という新たなスタートとなりました。昨年度は、グラントワにて十周年記念式典の開催、学校管理バスの購入、記念誌発行等、同窓会、翔陽会、PTAの皆様から物心両面にわたり御支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げま

す。

授業を改革していく必要があります。その力を身に着けるための授業を見つけて、様々な他の社会において大切な明記された方策として、生徒の基礎学力定着と教科「課題研究」の充実に力を置き、取り組む覚悟で実践しなければなりません。次期学習指導要領の概要には「主体的に課題を見つけて、様々な他の者と協力しながら答えられない課題が何よりも言えない風情を醸し出してくれました。

私は学びの延長として本校の農場を中心環境整備を年二回行ってくださることになりました。地域の皆様から支

(浜田市)園芸科の卒業生の三十名の方が学びの延長として本校の農場を中心環境整備を年二回行ってくださることになりました。地域の皆様から支

なりたいと考えております。

三点目の積極的な情報発信の推進に

ついてあります。学校は地域の灯台

と言われます。学校が輝くためには地

域の皆様に元気を与えるように

なりたいと考えております。

地域にひらく、生徒・教職員の活動が

たる前に、生徒・教職員が「時

を守り、場を清め、礼を正す」といっ

たし、特に、生徒・教職員が「時

を守り、場を清め、礼を正す」といっ